

研修便り



研修部
平成30年
4月18日
vol.1

ペア・グループ学習のスキル設定について

お忙しい中、先日の研修に参加くださりありがとうございました。

ペア・グループ学習のスキルについて、活発に話し合っていたおかげで今年度の指針を考えました。

低学年

話すこと 子どもの目指す姿 『自分の考えを相手に伝えられるようにする』

- 話し方 ゆっくりと、丁寧な言葉で話す。
- わかりやすく伝えるために、順序立てて話す。(話形を使う)
 - ① これから私の発表を始めます。
 - ② まず、一です。次に一です。それから一です。最後に一です。

話す心得 (南小の教育 教務 P19)

- ◎からだと目を見て ◎こえる声で ◎ちを大きくあけて
- ◎っしていそがず ◎とばの終わりまではっきりと

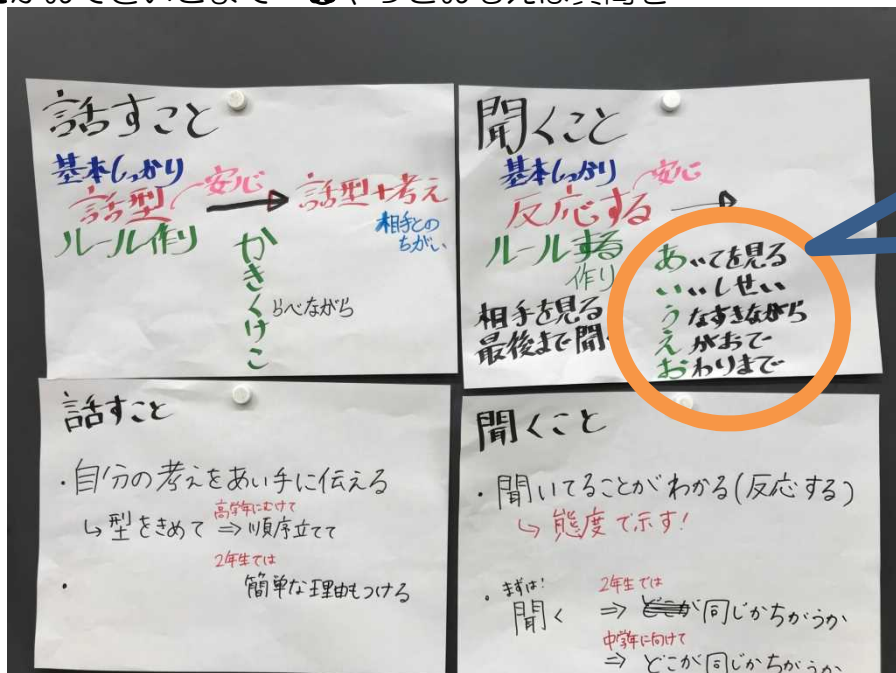
聞くこと ペア 子どもの目指す姿 『聞き方のルールを守って聞ける。』

- 興味をもって集中して聞く ⇒ 話し手を見て、最後まで聞く。
- 再話ができる。

聞く心得 (南小の教育 教務 P19)

中・高学年

- ◎いてに体を向けて ◎っしょうけんめいに ◎なずきながら
- ◎がおでさいごまで ◎やっとおもえば質問を

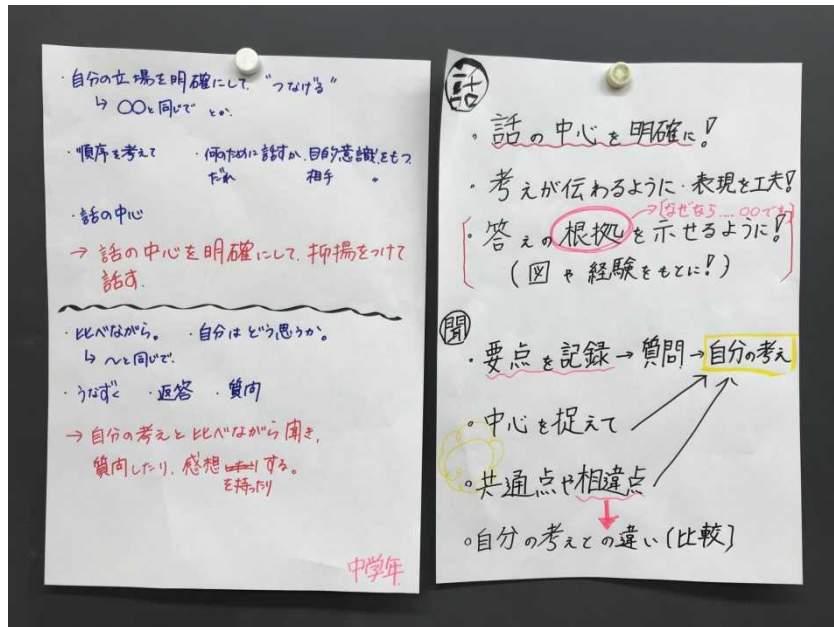


低学年の
聞く心得

中学年

話すこと 子どもの目指す姿 『答えの理由（根拠）を挙げて、筋道立てて話せる』
 低学年のスキル+根拠を示す
 →「なぜなら～だからです」, 「～だからこう考えました。」

聞くこと **ペア** 子どもの目指す姿 『相手の考えと比べながら聞ける』
 低学年のスキル+自分の考えと比べられる
 →再話の後に, 「自分と比べると～が同じです。～に違いがあります。」



高学年

話すこと 子どもの目指す姿 『自分の立場を明確にして話す。(相手の意見を踏まえて話す)』
 中学年のスキル+立場を明確にする
 (話す内容：感想、意見、賛成、反対)
 +相手の意見を踏まえる (～さんに似ています。)

聞くこと **グループ** 子どもの目指す姿 『相手の考えを比較しながら聞き、活用できる』
 中学年のスキル+活用する(自分に取り入れて、新たな考えが出る)
 +グループでの活動ができる。
 →同じ考え、違う考え同士が集まり、考えを深められる。

